

1. 府民の森パークレンジャーの誕生の経緯

1978年(昭和53年) 府民の森の誕生 利用開始

1989年～1990年(S64年～H2年): キャンプ場や施設の拡充・整備
管理-- みどり公社 (当時大阪府緑化・環境協会)

1990年(H2年)から3年は みどり公社がキャンプイベントを実施
また外部団体に依頼して色々な自然のイベントを実施

府民の森の利用者が100万人を超えるようになり 施設整備だけでなく自然公園の存在の意味を利用者に分かり易いプログラムにして伝える活動が求められるようになってきた

→ 自然のことを伝える活動=インタープリテーション活動

そこで府民の森の自然と利用者をつなぐパイプ役として
人と自然が仲良くなれるような様々なプログラムを運営・指導する
ボランティアを育てることになり

1993年 → パークレンジャーが発足することになった

2. 一期生の募集(1993/4/20～5/20)

募集条件:

- ①18才～20才半ばまでの男女
- ②自然活動に十分な理解と熱意のあること
- ③年間を通じて行事や研修に参加できること

活動内容:

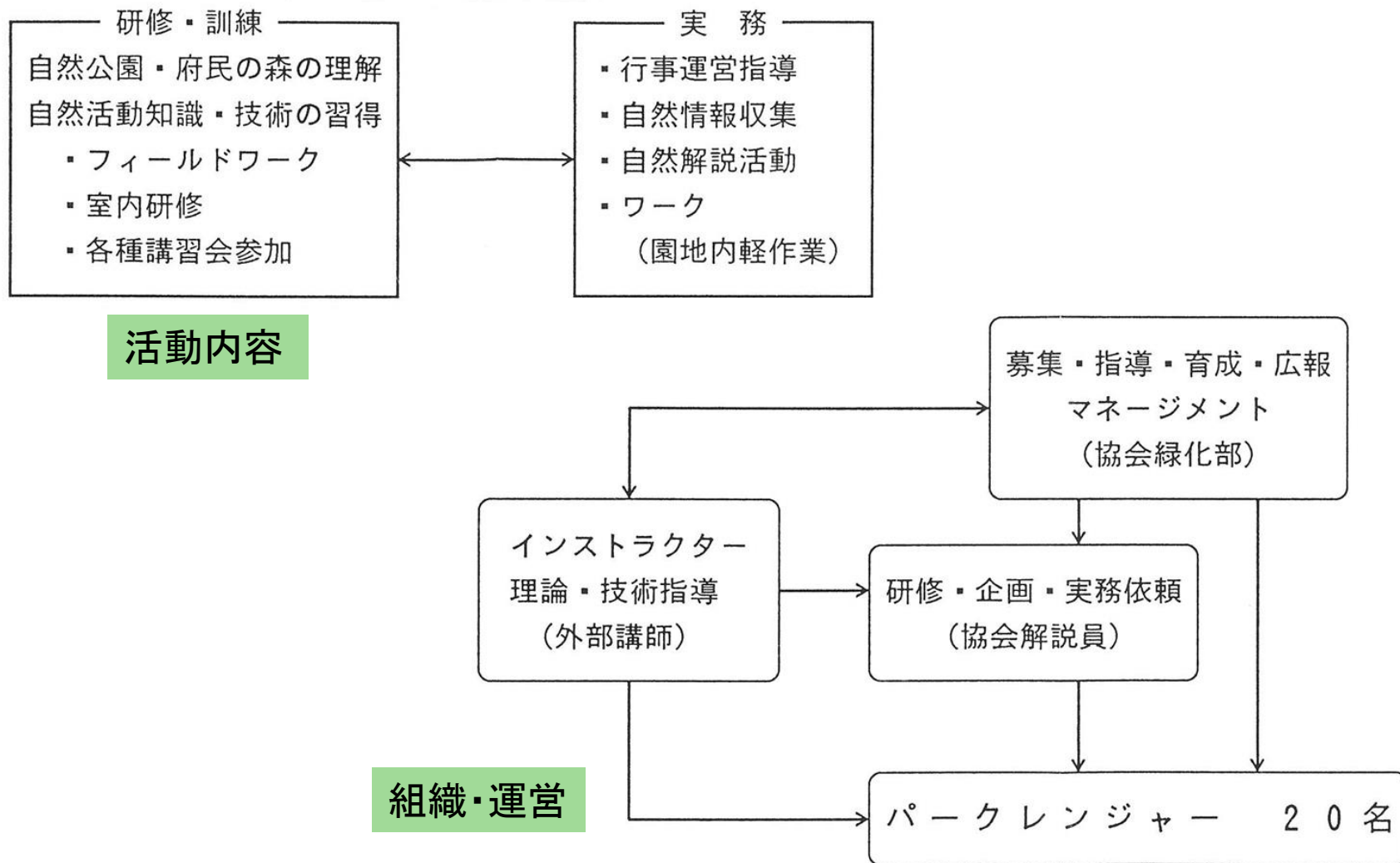
- ①府民の森で年間10回程度開催されるイベントの参加者の指導
- ②なるかわ園地森のレストハウスで開催される自然観察会の運営補助
- ③自然情報の収集及び自然情報誌の編集作業
- ④府民の森内の標識設置、補修等のワーク

研修:

- ①年間6回程度府民の森を中心としたフィールドワーク
- ②年間6回程度の自然、環境、野外活動、レクリエーション等の座講
- ③その他必要に応じて他団体が主催する研修会に参加

当時25名の若者が採用されて研修とフィールドワークを開始した

3. パークレンジャーの制度概要(1993年当時)





4月

生駒山・お花見ピクニック
春の花や山菜を、観察しながらやまのぼり。桜の木の下での昼食会。自然のなかでのんびりと、一日を過ごそう。

と き	と ころ	募 集	参加料
4月25日 (日)	東大阪市 なるかわ園地	80名	無 料

5月

土で遊ぼう・泥んこごっこ
手も足も、顔も服も どろだらけ。だけど、楽しいどろあそび。どろのおにぎりできたかな？ちょっとこわいよがけすべり。大地のぬくもり感じよう。

と き	と ころ	募 集	参加料
5月23日 (日)	東大阪市 なるかわ園地	80名	無 料

6月

小川で遊ぼう
川に入ろう！サワガニ、小魚、水生昆虫、川のなかにはたくさん生き物が住んでいます。そんな生き物たちと友達になってみませんか？

と き	と ころ	募 集	参加料
6月20日 (日)	交野市 くろんど園地	80名	無 料

“府民の森って...”
府下に残された貴重な緑、金剛生駒山系に、8か所約612haの森林を、府民の皆さんが身近で健康的なレクリエーションの場としてご利用いただけるよう、大阪府が整備した自然公園です。

7月

**ファミリーキャンピング
スクール**
セミの声や水の音、風のせせらぎがたっぷりだす自然の音楽。自然の材料をつかって楽器を作り、演奏会に、くわってみよう。

と き	と ころ	募 集	参加料
7月28日(木)～29日(木) ★1泊2日	交野市 くろんど園地	60名	3,000円

8月

金剛山・サマーキャンプ
野外には危険がいっぱい。だけど、知ってしまえば大丈夫。アウトドアのマナーやテクニック、そして楽しさを体験し、身に付けよう。

と き	と ころ	募 集	参加料
8月10日(木)～11日(木) ★1泊2日	千早赤阪村 ちはや園地	60名	3,000円

9月

**キャンプDE
スターウォッチング**
標高1000m、澄んだ空気のおかげでひかりかがやく星や月。天体望遠鏡を使って、ロマンチックに夜空の観察。

と き	と ころ	募 集	参加料
9月11日(金)～12日(日) ★1泊2日	千早赤阪村 ちはや園地	60名	3,000円

10月

「全国一斉自然歩道を歩こう大会」
生駒パノラマウォーキング
コース 枚岡神社～府民の森なるかわ園地～
府民の森みずのみ園地～高安山

と き	と ころ	募 集	参加料
10月24日 (日)	なるかわ園地～ みずのみ園地	3000名	無 料

11月

秋の収穫・小さい秋見つけた
ドングリコーヒー、ドングリどうふ、ちょっとかわった秋の味覚。耳をすませば、「あれ、コオロギが 鳴いている。ほら、足元でも鳴いている。」秋の虫いろいろ。

と き	と ころ	募 集	参加料
11月21日 (日)	東大阪市 なるかわ園地	80名	無 料

12月

カモウォッチングにカモン
よく見ると様々な色をしたカモたち。いったい夏は何処にいるのでしょうか。カモの不思議にせまります。★かわいい小鳥たちの巣箱作り。

と き	と ころ	募 集	参加料
12月12日 (日)	四條畷市 むろいげ園地	80名	980円

1月

のんびり体験・むかし遊び
おじいちゃん、おばあちゃんが教えてくれた、いつでも、どこでも、誰とでも、楽しくできる昔の遊び。さあ、どんな遊びがあるのかな。

と き	と ころ	募 集	参加料
1月23日 (日)	東大阪市 なるかわ園地	80名	無 料

問い合わせと申し込みは

(財)大阪府緑化・環境協会
大阪市中央区本町1-4-8
☎(06)266-1038

6. パークレンジャーの歩み

1993年	(H5)	(財)大阪府緑化・環境協会内に若者25人のボランティア組織 府民の森パークレンジャーが発足
1994年	(H6)	人と自然をつなぐパイプ役として様々な自然の催し活動を開始した
1996年	(H8)	むろいけ園地でガイドウォークをするようになった
2000年	(H12)	広く人材を求めるため年齢制限を廃止(18～70才)
2003年	(H15)	園地班を作り催し企画から実施まで自主運営するようになった
2006年	(H18)	森林整備班を作り森林整備活動を始めた
2007年	(H19)	人材育成のためパークレンジャー養成基礎研修を始めた
2011年	(H23)	NPO法人日本パークレンジャー協会が発足した
2013年	(H25)	林野庁のさともり事業に応募しくろんど園地で里山保全活動を始めた
2016年	(H28)	東京海上日動保険(株)のGreen Gift 地球元気プログラムを受託した
2017年	(H29)	環境調査部を作り府民の森で生きもの調査活動を始めた
2022年	(R4)	府民の森パークレンジャーが30周年となり 自然や環境分野で幅広く活動している

7. パークレンジャーの役割

人と自然をつなぐ

活動を通じて色々な自然を分かり易く伝える=知ってもらう
そして人々に自然を大切にする人になってもらう

養成講座はパークレンジャーとしての実践を学ぶ場